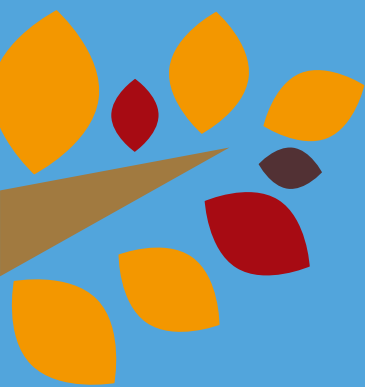




YOKOHAMA CIVIC ART GALLERY
横浜市民ギャラリー



アート ヨコハマ

ART YOKOHAMA

vol. **46**

横浜市民ギャラリー情報誌

2011.10 | 11 | 12 | 2012.01



ニューアート展NEXTに、
注目の若手女性3作家が集います

ハマキッズ・アートクラブ、絵画教室卒展、
コレクション展と、後半もアートがいっぱい

<http://www.yaf.or.jp/ycag/>

ニューアート展 NEXT 2011 Sparkling Days

「ニューアート展」のスタートから5年が経過し、新たに“創造都市横浜からの発信”というコンセプトを加えて「ニューアート展NEXT 2011」を開催します。本展は、横浜出身の2人を含め、いずれも横浜市の文化政策と関わりのある気鋭のアーティスト3人、曾谷朝絵、荒神明香、ミヤケマイの独自の感覚を通して生まれた世界を新作のインスタレーションを含む約100点の作品を通して体験していただくものです。3月11日の大震災が作家に与えた影響を反映したものもあり、同時代を生きる人間として湧き上がってくる思いや感覚も共有していただく場となることでしょう。3人の作家が生み出す作品によって、日常が「新陳代謝」するかのような新鮮な感覚を味わっていただくことができると思います。

展覧会期 2011年9月30日(金)～10月19日(水)

時間 10:00～18:00(入場は17:45まで)

会場 横浜市民ギャラリー3階展示室 入場無料

主催：横浜市民ギャラリー(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団)

助成：野村財団

協賛：株式会社資生堂、アイ・ビー株式会社、エイブリー・デニソン・ジャパン株式会社、株式会社岩城、株式会社NTTドコモ、株式会社カネカ、株式会社河合商会、株式会社SHINDO、株式会社中川ケミカル、有限会社セリアート、リキテックス、パニーコアート株式会社、アサヒビール株式会社、アサヒ飲料株式会社、画廊楽、ニューオータニイン横浜

協力：横浜美術館、おぶせミュージアム・中島千波館、株式会社バリューコネクト、斉藤力アトリエ、らいおん建築事務所、MINERVA、MDG、Modern Design Group

後援：横浜市文化観光局、神奈川新聞社、tvk、RFラジオ日本、FMヨコハマ、横浜市ケーブルテレビ協議会



左上：曾谷朝絵(そや あさえ)
新作インスタレーション(イメージ)

右上：荒神明香(こうじん はるか)
[Walk in マ・マー] 2007年
インスタレーション ※参考作品

左下：ミヤケマイ
[山水空図] 2010年
ミクストメディア・立体額、三幅対
75×31×5cm、75×63×8cm、75×31×5cm



収蔵作品 紹介

横浜市民ギャラリーのコレクションから、
毎号1点をご紹介します

木下孝則「軍人の顔」

1949年／油彩・キャンバス／64.0cm×49.0cm

きのした たかのり

木下孝則は1894(明治27)年、東京生まれ。東京帝国大学を退学の後、フランス留学とイタリア滞留を経て帰国し、1926(大正15)年に前田寛治、佐伯祐三、里見勝蔵、小島善太郎らとともに「一九三〇年協会」を設立しました。2度目の渡欧後の1936(昭和11)年に「一水会」の創立に参加し、会員となりました。戦後は横浜市鶴見区にアトリエを構え、横浜や東京の都会的な感覚にもとづく、気品溢れる女性像を中心に描き続けました。[軍人の顔]は第二次世界大戦後、連合国軍によって横浜市の中心部や港湾施設などが接収されていた時代に描かれたもので、孝則には珍しく男性を描いています。穏健で平明な写実絵画を追究し、昭和30年代以降西洋絵画の正道を写実表現に見出した「一水会」の主導的立場にあり、日展でも要職を務めるなど晩年まで精力的に創作活動に取り組みました。1973(昭和48)年、横浜で没(享年79)。

これからの事業のご案内

後半も、
事業がいっぱい



ぼしゅう情報

申し込みはEメール、FAX、おはがきで。兄弟や、お友達も同士でも申し込みができます。下記以外の講座についてはHPや年間リーフレットでご確認ください。



これからの講座予定 今年のテーマは多文化共生 part2

チャレンジプログラム

**クリスマスの
あったかクッション**
布で作るあったか
デコレーション。針も使うよ!

時 間 11月27日(日)
13:30～16:00
対 象 3年生～6年生
定 員 30名
参加費 1,500円

多文化共生プログラム

**お正月飾りを
つくってみよう!**
熊手を飾って、
福をかき集めよう!

時 間 12月18日(日)
13:30～16:00
対 象 4歳～10歳
定 員 30名
参加費 1,500円

アーティスト・多文化共生プログラム

書・文字・友好

中国・日本で活躍の書家・熊峰先生が
文字に隠された秘密を解き明かす、
楽しいプログラム!

時 間 2012年1月29日(日)
13:30～16:00

対 象 小学生
定 員 30名
参加費 1,500円
講 師 ゆうほう
熊峰



コレクション展 2012「THE フェイス」

横浜市民ギャラリーが戦後～90年代初頭までの横浜、神奈川地域を中心とする作家を核とした約1,300点の貴重な作品を収蔵していることをご存知ですか?これらの収蔵品によって構成する展覧会—コレクション展を年に一度開催しています。昨年度は震災により、会期9日目で中止となってしまいましたが、「建築・土木のある風景 絵で見る横浜のまち」と題して開催し、さまざまな新しい取り組みもあり、好評でした。今年度のテーマは「顔」です。顔の表現は時代を超えて見る者をひきつけてやみません。収蔵作品のなかから、様々な「顔」の表現に焦点をあててご紹介します。会期中はテーマに沿った関連イベントも予定していますので、ぜひお楽しみに!

開催期間：2012年3月初～中旬
※出品予定作品は、「収蔵作品紹介」コーナー掲載作品を含む約50点

平成24年度 絵画教室 生徒募集

初めて絵を描く初心者対象のベーシッククラスから経験者のためのチャレンジクラス、水彩やデッサン・公募展出品を目的とした単科コースなど、全20コースを開講しています。



参考：
教室で使う
モチーフ

開講予定2012年4月
※詳しくは12月初旬に発行予定の募集要項でご確認ください。

横浜市内 アート・カルチャー情報

公益財団法人横浜市芸術文化振興財団が運営する文化施設の情報をえりすぐってお届けします。



横浜市民ギャラリーあざみ野(アートフォーラムあざみ野)

BOOMOON 写真展 SANSU 一山水ー +横浜市民所蔵カメラ・写真コレクション展 2011年10月22日(土)～11月13日(日)

横浜市民所蔵カメラ・写真コレクションと、
現代写真表現のいまを同時に展覧。

会場：横浜市民ギャラリーあざみ野 展示室1・2
開館時間 10:00～18:00 ※10月24日(月)休館日
料金 入場無料

お問合せ 〒225-0012 横浜市青葉区あざみ野南1-17-3
TEL 045-910-5656
ホームページ <http://artazamino.jp/>



上、(Untitled #355) Seorak 2008
C-Print 237.2×307.2cm

左、(酋長ベターラ=シャール
[「米国内務省国土地質学調査」より])/
ウィリアム・ヘンリー・ジャクソン/1873年/
鶏卵紙

展覧会イベント報告

横浜市 こどもの美術展 2011

開館の翌年1965年から続く、横浜市内在住・在学の小学生以下の子どもたちの作品を公募し全館に展示する子どものための展覧会です。今回から立体作品をも加えて全館に展示された3,006点の作品や参加無料のワークショップなど子どものための6日間でした。



左：会場風景
中：ワークショップ風景
右：スペシャル・トーク風景



事業報告

主催：横浜市民ギャラリー
（公益財団法人横浜市芸術文化振興財団）
後援：横浜市文化観光局、横浜市教育委員会、神奈川新聞社、
tvk、RFラジオ日本、FMヨコハマ、横浜市ケーブル
テレビ協議会、横浜市こども会連絡協議会、横浜市
PTA連絡協議会、（社）横浜市幼稚園協会、横浜市
幼稚園父母の会連合会
助成：子どもゆめ基金、（財）横浜市安全教育振興会
会期：2011年7月30日（土）～8月4日（木）
会場：横浜市民ギャラリー全館
入場者数：12,165名（入場無料）
出品作品：3,006点（個人・共同制作）

広報印刷物：募集要項 A3（2つ折） 15,000部
登録ボランティア：延べ47人
高校生ボランティア：述べ40人 中学生ボランティア：40人

関連イベント

- ①ワークショップ
・アートで“縁日”（横浜美術大学企画・運営）7月30日～8月1日
・漢字であそぼう（書家・熊峰）8月2日～4日
・革で作ろう！旅するポケット（土屋鞆製作所）
7月30日～8月4日
②スペシャル・トーク 7月31日（日） 14:00～14:45
聴講無料 参加者91人
講師：澄川喜一（彫刻家）

子ども向け造形プログラム
『ハマキッズ・アートクラブ』

ようこそ、皆さん！今年度も楽しいプログラムが始まりましたよ。
テーマ「多文化共生」2年目です。日本の文化、世界の文化にも触れて造形しましょう。



雪を彫刻刀で彫って着色した作品



しごいたダンボールで胴体を作るところ

コミュニケーションプログラム

メッセージボードをつくろう！

日時：2011年6月5日 13:30～16:00
対象：4歳～10歳 参加者：16人
参加費：1,500円 講師：藤田 恵（横浜市民ギャラリー）

アーティスト・コミュニケーションプログラム

ダンボールアート「たまごから生まれた 鳥恐竜」

日時：2011年7月17日 13:30～16:00
対象：小学生＋保護者 参加者：26組（53人）
参加費：2,000円 講師：玉田多紀（造形作家）

VOLUNTEER
REPORT
ボランティアレポート

ビックリ！ダンボールが鳥に大変身！

元気なたまちゃん（玉田多紀）先生と25組の親子が、ダンボールアートに挑戦しました！ダンボールをなめす（もみこみ柔らかくする）作業は、かなりの力が必要です。親子で協力して、一生懸命がんばりました。水で溶いたボンドで接着したり、ダンボールを水に浸して、ちぎったり、肉づけや羽をつけていくと、ほら、個性豊かな鳥たちが出来上がり！身近なダンボールから生まれた鳥たちは、こどもの美術展で、にぎやかに展示されました。親子で楽しい手作りアートの思い出になりましたね。

レポーター 宮越寿雅子



展示室内で優雅な姿の鳥恐竜

横浜市民ギャラリーボランティア

横浜市民ギャラリーは、平成14（2002）年度よりボランティア制度を導入し、協働を進めてきました。10年目の今年、活動の性質によってチームに分け、4チーム（広報・運営補助・ライブラリー・キュレーション）の活動がこの5月からスタートしました。
活動の一端を各チームのリーダーよりご紹介します。（平成23年8月25日現在）

広報チーム：島田リーダー



市民ギャラリーの活動を市民や来館者に広報することをサポートするチームです。市民ギャラリーからの依頼により、「事業の宣伝」「情報誌の取材・レポート・編集」「市民や来館者からの意見を広く聴く（アンケート活動）」などを行います。更に、ボランティア活動を知っていただき、新たな仲間作りを促進するためのボランティア通信も発行する予定です。最初の活動として、象の鼻パークの取材を行い（次頁掲載）、市民目線の取材が出来ました。現在メンバーは10名。まだ始まったばかりで慣れない事も多々ありますが、意気軒昂な面々です。

取材先・象の鼻テラスにて

ライブラリーチーム：森リーダー

メンバー 11名で5月から活動しています。目指すところは、開館以来の図録・雑誌・新聞など多くの書籍類を、市民が気軽に閲覧できる仕組みやライブラリースペースを市民ギャラリーとともに作っていくことです。現在の活動は倉庫等に保存してある書籍類の整理や確認作業で、これは高い棚に置かれた書籍に積もった埃との戦いでもあります。次に、確認した書籍の仕分け作業と難題のコード体系作りがあります。仕分けが済んでコードが決まればラベルを書籍に貼付し、棚への配架となります。一方で、市民が閲覧・活用するには運営要項が必要で、ポイントは書籍の補充や廃棄の方法、ライブラリー開室後の運営を整備することでしょう。こうした作業を経て、次年度の開室（予定）を目指しています。



横浜美術館にて研修

展覧会イベント報告

第35回記念ヨコハマ日曜画家展

35回記念展ということもあって、公募対象を市内から県内に広げて、油彩、水彩など合わせて232点の出品がありました。また、7,000人を超える来館者があり、会場内は常に多くの方が『日曜画家』の皆さんの作品を堪能していました。次回も多くの方の出品をお待ちしています。



ヨコハマ日曜画家展賞
伊藤のリ子
「プリズムの陽は降って」

事業報告

主催：横浜市民ギャラリー（公益財団法人横浜市芸術文化振興財団）
NPO法人横浜美術友の会
後援：横浜市文化観光局、毎日新聞横浜支局、読売新聞東京本社横浜支局、東京新聞横浜支局、日本経済新聞横浜支局、神奈川新聞社、tvk、ホルベイン工業（株）、（株）クサカベ、松田油絵具（株）、ハヤカワ画材店、みつゐ画廊、絵具屋三吉、横浜画廊
会期：2011年6月21日（火）～6月26日（日）
会場：横浜市民ギャラリー 1・2・3階A展示室

入場者数：7,378名（入場無料）
出品作品：232点
授与賞数：ヨコハマ日曜画家展賞、神奈川県知事賞など32賞

関連イベント

- ①講評会 6月26日（日）13:00～15:00 会場内作品前
講師：田中 茂、中村智恵美、三ツ山三郎（敬称略、50音順）
②表彰式 6月26日（日）15:00～16:00
横浜市民ギャラリー地下1階アトリエ



会場案内をするボランティア

運営補助チーム：大杉リーダー

展覧会と講座の運営をサポートします。運営補助活動を希望している人は現在38名です。最近では、7月30日～8月4日まで開催した『横浜市こどもの美術展2011』で、作品受付や展示作業の補助、会場内で来館者の案内をしました。またハマキッズ・アートクラブという子どもの造形講座では、制作中の児童のケアをします。いずれも運営補助活動は、市民ギャラリーの「顔」として、来館者に接するので、展覧会場や事業内容をよく理解する必要があります。必ず、サポートする事業の前に市民ギャラリーの担当者による説明会があり、活動や日程を調整します。事業担当者がサポートしてもらいたい内容に沿って活動を選ぶことで、これまでの経験や個性が活かされます。

キュレーションチーム：磯野リーダー

メンバーは15名で活動が始まったばかりです。現在は3月に開催する「コレクション展」にむけて活動しています。企画の内容や作品について学びながらボランティア同士や学芸員との交流を通じて市民ギャラリーや美術に対する理解を深めていきます。こうした調査・準備活動を経て、作品解説の作成に加わったり展覧会会場で鑑賞サポーターとして活動することで、展覧会の裾野を広げ、盛り上げます。市民ギャラリーのコレクションや「コレクション展」について調べ、過去の作品の歴史をひも解くことは、美術に関心のある者にとって大きな力になると考えています。

アート散歩

象の鼻パーク/象の鼻テラス

横浜港発祥の地「象の鼻」は開港150周年記念事業で、2009年6月に象の鼻パークとしてオープン。パーク内には芝生でのんびりできる開港の丘やカフェテラス、夜景を演出するLEDのスクリーンパネルなど、港を彩る空間が広がります。特にお勧めなのが象の鼻テラス。シンボルオブジェの大きな象が出迎えてくれます。海を臨みながら、ガラス面には谷川俊太郎の「〈象の鼻〉」での24の質問が静かに問いかけます。障がい者との出会いから生まれた素敵な雑貨の販売もしています。また展示やパフォーマンスなどイベントも盛りだくさん。「ヨコハマトリエンナーレ2011」の連携企画、「聞き耳ワールド」は国内外のアーティスト達が横浜を散歩したときの会話を収録。Webから無料でダウンロードできる他、テラスで機器をレンタルして同じルートを散歩する楽しみもあります。象の鼻カフェお勧めのゾウノハナソフトクリームを食べながら、海を眺めたり、夜景を見ながら横浜開港のロマンにひたるのも素敵ですね。象の鼻パークができたことで界限がより開かれたスポットになりました。海とアートを楽しみに散歩にでかけませんか？

(取材・執筆：広報チーム)

象の鼻パーク：みなとみらい線「日本大通り駅」から徒歩5分、JR・横浜市営地下鉄「関内駅」から徒歩15分
象の鼻テラス(象の鼻パーク内/横浜市中区海岸通1丁目)：横浜市文化観光局と共同して、株式会社ワコールアートセンターが運営しています。
TEL:045-661-0602 URL:www.zounohana.com



©Takashi Arai

VOLUNTEER

横浜市民ギャラリーボランティア募集中！

登録方法

ホームページから登録用紙をダウンロードし、必要事項を記入し代表メールかファックスでお申込みください。

お問い合わせ・連絡先は1番右のページをご覧ください。



GALLERY SCHEDULE 2011年10月～2012年1月

横浜市民ギャラリー展覧会情報

開館時間：10：00～18：00(会期初日は午後からの場合があります)
休 館 日：施設点検日 10月22日(土)、23日(日) ※事務室もお休みです。
12月28日(水)、1月4日(水) ※事務室は開いています。
年末年始 12月29日(木)～1月3日(火) ※事務室もお休みです。
終日展示作業日 11月20日(日)、1月17日(火)、1月24日(火) ※事務室は開いています。



9月26日(月)～10月2日(日)

- 1F 木犀会30回記念展 油彩
2F ワークショップOM有志版画展 版画

9月30日(金)～10月19日(水)

- 3F ニューアート展NEXT2011 絵画、インスタレーション

10月3日(月)～9日(日)

- 1F 2F 第一美術協会第34回湘南支部展(公募)
油絵、水彩画、版画、工芸

10月10日(月・祝)～15日(土)

- 1F 2F '11アートシャワー横浜展
油絵・水彩画・版画・彫刻・立体・インスタレーション

10月16日(日)～21日(金)

- 1F SPACE展'11 立体・平面
2F 第16回友美会展 絵画

10月25日(火)～31日(月)

初日10時

- 1F 2F 3F 第51回神奈川県女流美術家協会展 油絵・
水彩画・日本画・版画・その他平面・彫刻・立体

11月1日(火)～6日(日)

- 1F 2F 第24回神奈川書家三十人展 書
3F 2011春陽会受賞作家展・
第58回春陽会神奈川研究会展 油絵、版画

11月7日(月)～12日(土)

- 1F 第14回楓バッチワークキルト展 キルト
2F 写友ぐるーぶ15周年記念写真 翼作品展 写真

11月8日(火)～12日(土)

初日10時

- 3F 第49回全国公募日書家展 書

11月13日(日)～19日(土)

- 1F 第42回白日会神奈川支部展 油絵・水彩画
2F 第20回浜画友会展 油絵・水彩画
3F 第54回太平洋神奈川支部展 絵画・版画・染織など

11月21日(月)～27日(日)

初日10時

- 1F 2F 3F 第67回ハマ展 洋画、日本画、彫刻立体、写真

11月28日(月)～12月3日(土)

- 1F 支部公募2011全陶展神奈川支部展 工芸
2F 第5回絵画修復展 油絵・水彩画・日本画・水墨画・版画
3F AI 第4回現代表現会 油絵・版画・彫刻・立体
3F AII 写団「夢」12周年記念写真展 写真
3F B 第13回なゝ色の友 油彩
3F C 第7回彩の会風景画展
日本画、油彩、水彩、パステル、ペン画

12月4日(日)～9日(金)

- 1F 友彩会グループ展 油絵・水彩画
2F 雲母の会第9回習作展 油絵・水彩画
3F 第36回横浜四大学連合写真展 写真

12月10日(土)～15日(木)

- 1F 真美展 油絵・日本画・パステル・アクリル
2F 創立40周年よこはまフォトグループ写真展 写真

12月11日(日)～15日(木)

初日10時

- 3F 第47回高等学校書道展 書

12月16日(金)～21日(水)

初日10時

- 1F ベニジウムの会展 油絵・水彩画
2F グループ彩展 油絵・版画
3F 第43回公募竹青社書展 書

12月22日(木)～27日(火)

- 1F 2F 選挙書道コンクール 書
3F AII 第25回「健康と安全」ポスター展
その他平面(ポスター)
3F B 第46回静和書道展 書
3F C 第38回高校生写真展 写真

1月5日(木)～10日(火)

- 1F 2F 公募第39回新芸書道展 書
3F A M展2012(武蔵野美術大学出身作家による)
洋画、日本画、水彩、版画、彫刻、立体
3F B 第23回同人展 油絵・水彩画・版画
3F C 第56回夢育会書道展 書

1月11日(水)～16日(月)

- 1F 第33回横浜陶芸友の会「作品展」 陶芸・磁器・その他
2F 金曜会絵画展 油絵・水彩画
3F AB 公募第49回虹友書道展 書
3F C 第34回(社)創元会神奈川支部展 油絵・水彩画

1月18日(水)～23日(月)

初日10時

- 1F 2F つたえたいぼくのかもち わたしのおもい作品展
図画工作、美術、書道
3F 横浜市立学校総合文化祭
図画工作・美術・書道作品展 図画工作・美術・書道

1月25日(水)～30日(月)

初日10時

- 1F 横浜市立学校総合文化祭 中学校書写展 書
2F 横浜市教職員美術展&虹彩会展
油絵・水彩画・彫刻・立体
3F 横浜市立小学校児童書写展(総合文化祭) 書

1月31日(火)～2月5日(日)

- 1F 横浜市シルバー人材センター第28回創作展 油絵
水彩画・日本画・水墨画・写真・書・彫刻・工芸・実演予定
2F 第45回金曜会展 油彩、水彩画
3F AB 光荘会第40回青門書道展 書
3F C 第35回鐵門杜学生書道展 書

横浜市民ギャラリー展示室を 利用するには？

ご利用条件

- 出品者が10名以上のグループによる、美術の展覧会であること。
- 展覧会タイトルに企業名や個人名が入らないこと。
- 原則として、1会期は6日後を単位とすること。

お申込み

随時受付けております。横浜市民ギャラリー事務室にご来館ください。(お電話やFAXでは受付けできません)

ご利用の決定

抽選制はとっておりません。当ギャラリーで調整の上、ご利用の8～6ヶ月前に候補日をご連絡をいたします。(※お待ちいただければ必ず使えるシステムです)

横浜市民ギャラリー (公益財団法人横浜市芸術文化振興財団)

開館時間：10:00-18:00

休館日：施設休館日・終日展示作業日・年末年始
(いずれも上段に記載)

〒231-0031 横浜市中区万代町1-1 横浜市教育文化センター内

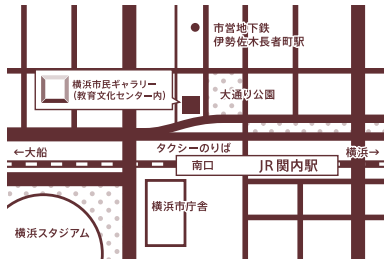
TEL：045-224-7920 FAX：045-224-7928

Eメール：ycag@yaf.or.jp http://www.yaf.or.jp

編集発行：横浜市民ギャラリー(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団)

発行日：2011年10月1日

©Yokohama Civic Art Gallery, All rights reserved



総合版画工房



PRINTHOUSE OM CO., LTD.
www.ph-om.co.jp info@ph-om.co.jp
〒222-0033 横浜市 港北区 新横浜 3-22-6

ワークショップ OM 会員

募集中!

横浜マイスターが直接指導
銅版・石版画講座受講生

募集中!

ギャラリー OM 利用者

募集中!

国内最大規模の
広い版画工房で
ゆっくり制作!

絵を通じて、素敵な仲間を作りませんか?

NPO 法人 横浜美術友の会



河口湖スケッチ会の様子

ハマの春を彩る

年間200回以上の

春秋いろいろな

- ちょっと遠出…日帰りバス・スケッチ会
- 近郊スケッチ会…市内公園等
- スケッチ&ウォーク…講師と歩き・語らい・描く

日曜画家展の開催

絵画教室の運営

スケッチ会の催行



絵画教室他お問い合わせ(教室開催の10時半-15時半)

横浜市民ギャラリー内 B1 アトリエ Tel. 045-651-9313

KAAT



トリエンナーレ
2011

連携プログラム

疾走するアヴァンギャルド やなぎみわ演劇プロジェクト 「1924海戦」

2009年ベネチア・ビエンナーレ日本館
代表を務めるなど国際的に活躍する美術
作家、やなぎみわが演劇をエキサイ
ティングなアートに変換!!
日本近代演劇発祥の地、築地小劇場伝
説の演目「海戦」の前衛的舞台を再現!



【公演日程】

11月3日(木・祝) 14:00、11月4日(金) 19:00
11月5日(土) 14:00/19:00、11月6日(日) 14:00

【会 場】KAAT 神奈川芸術劇場 <大スタジオ>

【料 金】全席指定 一般3,500円他(9月25日発売)

【プレクチャー】

●10月2日(日) ●10月10日(月・祝) 14:00

講師:やなぎみわ 水沢勉(神奈川県立近代美術館館長)他
全席自由 1,000円

チケットかながわ/TEL045-662-8866

宮本亜門企画・演出

「ISAMU」リーディング



世界中に作品を残してきたイサムノグチを題材とするリーディングプロジェクト。

【日 程】

11月3日(木・祝) 16:00、11月5日(土) 16:00、11月6日(日) 14:00

【会 場】KAAT 神奈川芸術劇場 <アトリエ>

【料 金】入場無料(お申込方法・会場詳細は決定次第HP等で発表)

観客はあなた1人! 英国から移動劇場がやってくる!

ブートワークスシアター

「ザ・ブラック・ボックス」

【日 程】

10月14日(金)~10月16日(日)(時間未定)

【会 場】KAAT 神奈川芸術劇場 ほか

【料 金】入場無料(お申込方法・会場詳細は決定次第HP等で発表)



主催/KAAT 神奈川芸術劇場(指定管理者:公益財団法人神奈川芸術文化財団)
お問い合わせ/KAAT神奈川芸術劇場 045-633-6500

最新情報は <http://www.kaat.jp/> で!